

地域計画

策定年月日	令和7年3月26日
更新年月日	令和7年12月10日 (第1回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	鶴岡市 (06203)
地域名 (地域内農業集落名)	朝日_大泉地区 (荒沢、鱒淵、上田沢、倉沢、下田沢、松沢、大平)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	125.9 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	125.9 ha
② 田の面積	119.5 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	6.4 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	7.4 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.0 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考) ⑤のうち調整未了農地分	ha

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

【現状】 ・作物:水稲・そば・沖田なす・きゅうり・トマト・かぼちゃ・行者にんにく・わらび・うい・ぜんまい・うど・たらの芽・こごみ・山ぶどう・月山筍・ミョウガ等 ・当地区は山間地であり、平場と比較すると条件が悪いため、他地区からの入作が期待できない。 【課題】 ・当地区では高齢化と後継者不足が課題となっている。 ・条件の悪い農地は林地に戻し、比較的条件の良い農地を地区の担い手で守る必要がある。一方、農地から除外しすぎると補助事業が減ることで一層の人口流出を招きかねない。 ・基盤整備の要望はあるが、将来、米農家の減少(受益者の減少)が見込まれるため、農家負担では実施することができない。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・条件の悪い農地は林地に戻し、比較的条件の良い農地を守っていく。その方法の一つとして、米価や利益率等を考慮しつつ、農地保全組合又は農事組合法人の組織化を検討する。 ・農地から林地に戻す時点でカエデや栃の木を植え、将来的にメイプルシロップや薪ストーブ用の薪として商品化を図る。 ・有機肥料や生ごみを材料にした堆肥の製造に取り組む。 ・きのこ類の生産性の向上を図る。
--

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
条件の悪い農地は林地化し、条件の良い農地を担い手が耕作する。法人の立ち上げを検討し、集積・集約を目指す。畑地化を行う。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	58.6	%	将来の目標とする集積率
			56.9 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
法人を立ち上げ、集積、集約化を行う。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
全農地の集積を目標とし、大泉地区で組織する。
(2)農地中間管理機構の活用方法
契約期間が長期であるが、賃借料自動支払いは便利であり、これからも活用を増やしたい。法人化した場合も積極的に中間管理機構を活用する。
(3)基盤整備事業への取組
現在の基盤整備状況は、田1枚の面積が小さく、効率が悪い。中山間、多面的交付金事業の長寿命化を活用し、以下の基盤整備を少しずつ行う。・大泉地区：20a～30aサイズの圃場整備、大泉地区：重点的に水路を整備する、畑地化に向けた整備
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
農業の楽しさ、儲かることを実践し、若手育成を図る。女性就農者を積極的に増やしていく。農業体験を通して、意欲のある農業の担い手を発掘する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
土壌分析、地力測定、経営分析・サポート等を農協に委託する。大型農機のリース、レンタルを希望する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☒ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☒ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☒ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携	☒ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①小規模農地用の機器を導入してクマ、サル、イノシシへの対策を行う。
②有機肥料を製造し、活用する。余剰分は販売する。
③省力化に資するスマート機器及び栽培管理支援システムを導入する。
④大泉米を輸出する。
⑥製造業者と連携して燃料、資源作物の栽培を検討する。山林等を整備し、カーボンクレジットを販売する。
⑦条件の悪い農地は保全管理する。
⑧法人化に伴う農業施設を整備する。
⑩大泉米をブランド化する。植物性シリカ等の大泉地区特産物を開発、販売する。休耕田対策として苔の栽培育成と販売を行う。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	36経営体		92.5 ha	0 ha		92.2 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者	1	水稻・野菜	1.8 ha	ha	水稻・野菜	1.8 ha	ha	1	
2	利用者	2	野菜・山菜	2.3 ha	ha	野菜・山菜	2.2 ha	ha	2	
3	利用者	3	山菜	1.7 ha	ha	山菜	1.7 ha	ha	3	
4	利用者	4	そば・山菜	1.1 ha	ha	そば・山菜	1.1 ha	ha	4	
5	利用者	5	そば・山菜	2.1 ha	ha	そば・山菜	2.1 ha	ha	5	
6	利用者	6	そば・山菜	1.3 ha	ha	そば・山菜	1.3 ha	ha	6	
7	利用者	7	野菜・山菜	1.2 ha	ha	野菜・山菜	1.2 ha	ha	7	
8	認農	8	水稻・山菜	7.1 ha	ha	水稻・山菜	8.7 ha	ha	8	
9	利用者	9	水稻・山菜	0.4 ha	ha	水稻・山菜	0.2 ha	ha	9	
10	利用者	10	野菜・山菜	1.0 ha	ha	野菜・山菜	1.0 ha	ha	10	
11	利用者	11	水稻・山菜	4.7 ha	ha	水稻・山菜	4.9 ha	ha	11	
12	利用者	12	そば・山菜	3.3 ha	ha	そば・山菜	3.3 ha	ha	12	
13	認農	13	水稻・そば	6.2 ha	ha	水稻・そば	6.3 ha	ha	13	
14	利用者	14	野菜・山菜	1.1 ha	ha	野菜・山菜	1.1 ha	ha	14	
15	利用者	15	水稻・野菜	5.4 ha	ha	水稻・野菜	5.4 ha	ha	15	
16	利用者	16	水稻・野菜	0.0 ha	ha	水稻・野菜	0.1 ha	ha	16	
17	利用者	17	水稻・山菜	2.8 ha	ha	水稻・山菜	1.1 ha	ha	17	
18	利用者	18	水稻・山菜	4.3 ha	ha	水稻・山菜	4.3 ha	ha	18	
19	利用者	19	水稻・山菜	3.0 ha	ha	水稻・山菜	3.1 ha	ha	19	
20	利用者	20	水稻・そば	4.7 ha	ha	水稻・そば	4.6 ha	ha	20	
21	利用者	21	水稻・山菜	3.1 ha	ha	水稻・山菜	3.5 ha	ha	21	
22	利用者	22	水稻・山菜	2.4 ha	ha	水稻・山菜	2.4 ha	ha	22	
23	利用者	23	水稻	0.4 ha	ha	水稻	0.4 ha	ha	23	
24	利用者	24	水稻・そば	2.7 ha	ha	水稻・そば	2.6 ha	ha	24	
25	利用者	25	水稻・山菜	1.7 ha	ha	水稻・山菜	1.7 ha	ha	25	
26	利用者	26	山菜・野菜	0.9 ha	ha	山菜・野菜	1.0 ha	ha	26	
27	利用者	27	水稻	1.4 ha	ha	水稻	0.7 ha	ha	27	
28	利用者	28	水稻・山菜	5.7 ha	ha	水稻・山菜	5.7 ha	ha	28	
29	認農	29	水稻・山菜	4.2 ha	ha	水稻・山菜	4.3 ha	ha	29	
30	利用者	30	水稻・山菜	1.0 ha	ha	水稻・山菜	1.0 ha	ha	30	
31	利用者	31	野菜・山菜	1.5 ha	ha	野菜・山菜	1.5 ha	ha	31	
32	利用者	32	水稻・そば	5.8 ha	ha	水稻・そば	5.8 ha	ha	32	
33	利用者	33	水稻・山菜	3.3 ha	ha	水稻・山菜	3.2 ha	ha	33	
34	利用者	34	野菜・山菜	0.8 ha	ha	野菜・山菜	0.8 ha	ha	34	
35	利用者	35	果樹・山菜	0.9 ha	ha	果樹・山菜	0.9 ha	ha	35	
36	認農	36	水稻・そば	1.2 ha	ha	水稻・そば	1.2 ha	ha	36	

【目標地図】朝日 大泉地区

